第二地連新聞

発行責任 第二地連議長 任
編集責任 第二地連教宣部
東京清掃労働組合 第二地連
2026年11月7日
第107号

2026.10.29
荒川区役所・北庁舎

26賃金確定闘争勝利！
第二地連総決起集会



26賃金確定闘争第二波総決起集会 東海林 一久

10月29日（木）荒川区役所北庁舎会議室にて、26賃金確定闘争勝利！第二地連総決起集会・要請行動が開催されました。

開会後、17時30分より幹事区長要請行動が開催され、当局側から出席者の紹介を受け、続けて井上事務局次長より組合側の出席者が紹介されました。原田議長から荒川区小林副区長へ「要請書」の手交がされ、緒方副議長より要請文の読み上げを行いました。当局からは「要請内容を持ち帰り、滝口区長に伝えるとともに今後とも、真摯な姿勢で課題の早期解決に向けた協議を進めて行く」との回答を受けました。その後、清掃本部より渡辺書記長・松澤常任が駆けつけて下さり渡辺書記長より今次確定闘争の争点と課題・この間の交渉の内容について報告を受けました。退職者会からは岡澤会長が出席して下さいまして、共に闘う連帯の挨拶を頂きました。挨拶の後、各支部からの代表者・青年部より5名の方から決意表明を受け、組合員一人ひとりの闘う決意として全体で確認をしました。その後、中村副議長より決議（案）が読み上げられ、参加者全体で確認されました。集会の最後に原田議長の団結がんばろうで集会が終了しました。今集会の参加組合員数は37名でした。







各支部・青年部 決意表明

第二波総決起集会・要請行動に参加された仲間の皆さん、大変お疲れ様です。台東支部青年部副部長の畔津です。支部を代表して一言決意を述べたいと思います。今回の勧告は、早期の昇格者に重点を置きつつも、昨年に引き続き、すべての級及び号給で引き上げ改定とし、一時金も0.1月引上げたことは、我われの要請等に一定応えたものといえます。しかし、実質賃金が減少し続ける中、月例給の引上げ額は、長期化する物価上昇を上回るものではなく、職員の厳しい生活実態を踏まえれば、納得できるものではありません。清掃事業は、区民にとって大事なライフラインです。物価上昇分を上回る賃上げがなければ、職員のモチベーションは低下し、良質な公共サービスを区民に提供することが困難になります。良質な

公共サービスを区民に提供出来るのは直営の職員です。そのためにも、さらなる賃上げ、新規採用の獲得等が重要になっていきます。台東支部は、26賃金確定闘争の勝利、大幅賃上げ獲得、諸要求実現、新規採用獲得等、支部・地連・本部の仲間と共に支部の総力を挙げ、全力で闘う決意を述べ、簡単ではありますが支部を代表しての決意表明にしたいと思います。皆さん！共に頑張りましょう！　ありがとうございました。

【台東支部】畔津慈英



文京支部の難波です。文京支部を代表して決意表明を述べていきます。

私は文京区に入区して2年目です。現在、私の手取りは20万程度しかもらっていません。皆さんの現在の賃金は妥当でしょうか？今の賃金では正直、満足できるものではありません。今でさえ、趣味である釣りや職場での会食も控えなければならない状況です。今後、さらなる物価高騰や増税などがあったらこの先の将来が不安でいっぱいです。今回の勧告内容では、若年層に重点を置きつつ、全ての級及び号給で引上げ、月例給（.372%）期末手当及び勤勉手当を合わせて.01月引上げということで、5年連続で全ての級及び号給で昨年を大幅に上回る改定となり私自身としてもうれしく思いますが、組合員全体でみるとそうではありません。月齢級を引き上げたことにより、定年引上げ職員の給与を再任用職員が上回る逆転現象が起きたことは新たな問題として俎上にあがってきています。さらに実質賃金が減少し続ける中、月例給の引上げ額は、長期化する物価上昇を上回るものではなく、職員の厳しい生活実態を踏まえれば、到底、納得できるものではありません。魅力のある賃金水準を確保し、職場を担っていく青年層が、将来に希望を持ち、ごく当たり前の生活ができるような賃金、労働条件になるよう引き続き求めていきます。最後になりますが、私たち清掃職員は、区民の生活にはかかせない事業として、区民のために奮闘してきました。組合委員全体で声を上げ、全力で闘い抜くことを決意し、私からの決意表明とさせていただきます。皆さん共に頑張りましょう。

【文京支部】難波剛司



10月20日の第一波総決起集会に引き続き、本日の第二地連第二波総決起集会に参加の皆さん大変お疲れ様です。北支部代表として決意を述べさせていただきます。山入端太です。よろしくお願いします。

今年の勧告内容、月例給・一時金ともに4年連続引き上げとされていますが物価高騰を上回るものではなく、職員の厳しい生活実態を踏まえれば到底、納得できるものではありません。

北区では7年連続で新規採用を勝ち取ることができましたが採用辞退者、退職者が出ている現状です。その原因は先の見通せない低すぎる賃金の水準と構造、そして、人事制度であります。

我々、清掃事業に携わる者として区民の快適で衛生的な生活を守る自覚と責任を持ち仕事をし夏季には猛暑の過酷な環境の中、汗まみれになりながら、日々を奮闘しています。また、近年では各地で地震や豪雨などの自然災害が多発しています。清掃職員は作業を通じて区内全域に精通しており、その経験と知識は地域の復旧、復興に大いに役立つものです。将来にわたって清掃事業を安定的に運営させていく為「人材確保」「現業系人事制度の改善」は重要な課題です。

最後になりますが組合員全体で声をあげ全力で闘い抜くことを決意し私からの決意表明とさせていただきます。

皆様、共に頑張りましょう

【北支部】山入端太



集会に参加された仲間の皆さん、大変お疲れ様です。荒川支部で執行委員をしています荒川支部の丹羽です。

支部を代表して決意表明をさせていただきます。

今年の勧告内容、月例級・一時金ともに引上げを行ったことについては一定の評価ができますが、この間の物価高騰によって実質賃金も減少し、厳しい生活実態を考えれば納得できるものではありません。今の生活では中々貯金ができず、この先の将来が不安です。

「人材の確保」はこの間の課題であります。だからこそ若年層だけに限らず、中高年層に対しても賃金改善については、重要な課題だと思います。

同一労働・同一賃金の観点からも全ての職員の給与水準のさらなる引上げを勝ち取らなければなりません。定年引上げに伴い65歳まで安心して働き続けられる賃金水準、貯金を崩さず生活できる賃金水準の確保が必要であります。全ての職員の処遇改善を図ることが不可欠です。将来にわたって清掃事業を安定的に運営させていく為、組合員一人ひとりの努力が報われるよう荒川支部は26賃金確定闘争を組織の総力を挙げて、最後まで闘い抜く決意を申し上げ、決意表明とさせていただきます。

共に頑張りましょう。

【荒川支部】丹羽尭暉



第二波総決起集会・要請行動に参加された仲間の皆さん、お疲れ様です。青年部第二地連議長の鈴木です。出身は台東支部です。青年部地連を代表して一言決意を述べたいと思います。今回の勧告は、月例給については、早期昇給者層に重点を置きつつ、全ての級及び号給で引上げ改定とし、一時金については0.1月引上げ、期末手当と勤勉手当に配分するというものです。すべての世代で引上げがされたことは我々の要求等に一定程度応えたものの、近年の物価上昇に耐え、ギリギリの生活を迫られる、組合員の生活実態を踏まえれば、到底納得出来るものではありません。昨今の継続的な新規採用により、第二地連内の青年部員数が増加し、職場内が活発的で活気に溢れています。しかし、青年部のなかには「賃金が少ないので食事を1食抜いて食費を浮かしている。」「将来のことを考えると、ここよりも賃金が高いところに転職しようか迷っている。」「家賃が高くなり一人暮らしをやめ、実家に戻ろうか考えている。」といった切実な声が散見されています。これからを担う若い仲間の離職を防ぎ、職務に尽力している仲間のためにも定年まで安心して働き続けられる賃金水準の確保等を求めなければなりません。青年部第二地連は、26賃金確定闘争の勝利、若い仲間が離職せず、未来に希望を持つような若年層だけではない全体での昨年を上回る大幅賃上げ獲得、諸要求実現、継続的な新規採用獲得等、支部・地連・本部の仲間と共に青年部第二地連の総力を挙げ、全力で闘う決意を述べ、簡単ではありますが青年部を代表しての決意表明にしたいと思います。皆さん！共に頑張りましょう！ ありがとうございました。

【青年部】鈴木淳











